

被災者に救援の手をさしのべましょう
救援物資は災害対策本部(市役所内)で受け付けています

よしおら

特集号

昭和41年9月26日

発行 吉原市長河藤滋与史
編集 吉原市長公室広報係

犠牲者のご冥福を謹んでお祈り申し上げます

死亡者氏名

- ▼小泉芳子(三三)今井東町
- ▼小泉信一郎(七七)今井東町
- ▼小泉康子(四三)今井東町
- ▼松井幹江(四三)今井東町
- ▼望月靖久(四三)今井東町
- ▼中村博子(五三)今井東町
- ▼日向菊雄(二三)今井毘沙門町
- ▼中村広子(四六)大野町
- ▼大塚とり(三四)大野町
- ▼大塚利枝(四三)大野町
- ▼北原美紀(二〇)田中町
- ▼北原哲孝(七九)田中町
- ▼小川房治(巡査部長)五三)田中町

(敬称略)

台風26号、吉原市に恐怖のツメ跡残す



死者13人・負傷者116人

元吉原の海岸一帯は 高波で空前の大惨禍

9月25日
午前1時16分

死者一三人、負傷者一六人、家屋の全壊八六戸、半壊三九九戸、被害総額三六億円(二十六日現在)。これが台風26号の市内各所に残した悲惨なツメ跡。台風26号は、二十五日午前零時から二時間吉原市内に高波と瞬間風速四五メートルの強風をたたきつけていきました。とくに午前一時十六分、突然高波の直撃をうけた元吉原の海岸一帯は、家屋の倒壊、流失で目をそむけるような惨状でした。惨事はあつという間に起つた。愛し子々の遺体にすがりついて泣き伏す母親、家の下敷になり救いを求めるうめき声は、地獄絵さながら、九月台風の恐怖をまざまざと見せつけました。吉原市災害対策本部では直ちに元吉原支所に「元

吉原地区救援所」を設けて救護活動にのりだしましたが、時間がたつとともに被害はふえるばかりで、二十五日には災害救助法が適用され、自衛隊の派遣など物心両面にわたつて本格的な救援作業が始められています。また、災害対策本部では人海救援で早期復旧をはかる一方、一般の被災者には災害復興住宅資金を、商工業者には中小企業金融公庫、国民金融公庫などの融資を行なつていきますので、利用される方は相談市役所内におでかけください。ここに、吉原市内が一瞬に打ちのめされた台風26号のツメ跡の一部掲載しました。

写真高波で倒壊した民家(元吉原小学校西側で、25日午前8時撮影) 11